




決算報告書

(第 52 期)

自 令和 2 年 10 月 1 日
至 令和 3 年 9 月 30 日

株式会社 トキワ薬品化工
神奈川県横浜市旭区上川井町 376 番地



損益計算書

株式会社 トキワ薬品化工

自 令和 2年10月 1日

至 令和 3年 9月30日

単位：千円

科 目	金 額	金 額
【売 上 高】		
製 品 売 上 高	187,498	
商 品 売 上 高	15,262	
産 廃 処 理 収 入	1,615,933	
環 境 部 売 上	11,756	
金 属 売 上	729	1,831,180
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	3,204	
商 品 仕 入 高	12,354	
当 期 製 品 製 造 原 価	1,226,702	
* * 合 計 * *	1,242,260	
期 末 棚 卸 高	▲3,204	1,239,056
	売 上 総 利 益 金 額	592,124
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		228,893
	営 業 利 益 金 額	363,231
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	16	
受 取 配 当 金		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		
雑 収 入	2,087	2,104
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	3,408	
雑 損 失		3,409
	経 常 利 益 金 額	361,927
【特 別 利 益】		
固 定 資 産 売 却 益		94
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 除 却 損		
	税 引 前 当 期 純 利 益 金 額	362,021
	法 人 税 住 民 税 及 事 業 税	126,387
	当 期 純 利 益 金 額	235,634

株主資本等変動計算書

株式会社 トキワ薬品化工

自 令和 2年10月 1日

至 令和 3年 9月30日

単位：千円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金			株主資本合計	
			その他利益剰余金		利益剰余金合計		
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	7,500	400,000	153,183	560,683	590,683	590,683
当期変動額							
別途積立金の積立			100,000	▲100,000	0	0	0
剰余金の配当				▲9,000	▲9,000	▲9,000	▲9,000
当期純利益				235,634	235,634	235,634	235,634
当期変動額合計	-	-	100,000	126,634	226,634	226,634	226,634
当期末残高	30,000	7,500	500,000	279,817	787,317	817,317	817,317

個別注記表

株式会社 トキワ薬品化工

自 令和 2年10月 1日
至 令和 3年 9月30日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他の有価証券（時価のないもの）

移動平均法による原価法を採用しています。

たな卸資産

商品 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

材料 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

仕掛品 実地棚卸により、最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定率法を採用しています。

但し、平成10年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く）並びに平成28年4月1日

以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しています。

無形固定資産

法人税法の規定による定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

金銭債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率を用いて一括評価により計上しています。

破産更生債権等については法人税法の規定による個別評価により計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引の一部については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式により処理しています。

3. 貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

建物

61,681千円

建物附属設備

11,671千円

造作設備

34,141千円

構築物

50,715千円

機械及装置

29,886千円

車両及運搬具

34,268千円

工具器具備品

14,936千円

一括償却資産

619千円

当期純利益の金額又は当期純損失の金額

当期純利益金額又は当期純損失金額

235,634千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）

30,000株

当期増加株式数（発行済普通株式）

0株

当期減少株式数（発行済普通株式）

0株

個別注記表

株式会社 トキワ薬品化工

自 令和 2年10月 1日
至 令和 3年 9月30日

当期末株式数（発行済普通株式）	30,000株
当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項 令和2年11月26日第51回定時株主総会決議により、令和2年9月30日を基準日とし、利益剰余金を原資に総額金9,000,000円（1株当たり金300.00円）、うち最高利益達成記念配当3,000,000円（1株当たり金100.00円）を配当しました。なお、効力発生日は令和2年11月27日です。	
当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項 令和3年11月27日開催の第52回定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次の通り提案しております。 a. 配当金の総額 金9,000,000円（うち最高利益達成記念配当3,000,000円） b. 1株当たり配当額 金300.00円（うち最高利益達成記念配当100.00円） c. 基準日 令和 3年 9月30日 d. 効力発生日 令和 3年11月28日 なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。	
議案について 令和3年11月27日開催の第52回定時株主総会において、上記の議案は承認可決されております。（令和3年11月27日加筆）	
5. 一株当たり情報に関する注記 一株当たりの情報 一株当たり純資産額 27,243.93円 一株当たり当期純利益 7,854.47円	
6. 重要な後発事象に関する注記 翌事業年度以降の重要な事象 計算書類に計上又は注記すべき重要な後発事象はありません。	

上記の通りご報告申し上げます。

株式会社 トキワ薬品化工

代表取締役社長 伊 丹 重 貴